

令和8年度 笠間市人権教育講演会

ひとりひとりが 大切にされる社会へ

～紛争地の心のケアと日本の戦争の記憶から考える～



くわやま のりひこ
講師 **桑山 紀彦氏**

NPO法人地球のステージ 代表理事
海老名こころのクリニック院長
精神科医 心療内科医 医学博士

ガザ、ウクライナなど紛争地での心のケア活動を通して
見えてきた、人々の暮らしの現状、心の傷、そして日々
を生きる力。さらに、太平洋戦争の時代に少年航空兵と
して歩んだひとりの青年の軌跡をたどりながら、当時の
人々の思いや人生に目を向けます。

世界と日本のできごとを通して、ひとりひとりが大切に
される社会について共に考える講演です。

日時

令和8年**11月14日(土)**

午前10時～11時30分[開場9時30分]

会場

笠間市立**友部公民館 大ホール**
(笠間市中央3-3-6)

入場
無料

事前申込制
(定員230名)

手話
通訳
あります

申込方法 | 申込期限 | 令和8年11月9日(月)

①電子申請

右の二次元コードまたは市ホームページ
から **人権教育講演会** と検索して、
お申し込みください。



②FAX・メール・電話・窓口のいずれか

チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記入
するか、氏名・在住市町村・参加人数・連
絡先をお伝えの上、お申し込みください。

【主 催】笠間市・笠間市教育委員会・笠間市人権擁護委員協議会

問合せ・申込先

笠間市教育委員会教育部生涯学習課
〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号

電 話：0296-77-1101(内線383)
FAX：0296-71-3220
メール：shakaikyoku@city.kasama.lg.jp

講師プロフィール



くわ やま のり ひこ
桑山 紀彦氏

■略歴

岐阜県高山市生まれ。

1987年 山形大学医学部、1992年同大学医学部大学院卒業(医学博士)。

1994年 ノルウェーのオスロ大学附属心理社会難民センターに留学し、心理社会的ケアの理論と実践を学ぶ。同年2月には内戦下のソマリアで、翌年の阪神・淡路大震災では神戸市で医療救援活動を行う。

1989年のタイ・カンボジア国境難民キャンプでの活動を皮切りに、湾岸戦争後のイラク、カンボジア、ソマリア、旧ユーゴスラビアなど60か国以上の紛争地や地震等の被災地で医療支援活動を実施。現在は、パレスチナ、ウクライナ、東ティモールに事務所を置き、活動を続けている。

1996年 世界のできごとを映像と音楽で伝えるライブステージ「地球のステージ」を初演し、その後も公演を継続。2002年NPO法人地球のステージを設立し、紛争地や被災地の現場を伝える活動も行っている。

2009年 山形市から宮城県名取市に転居し、2011年東日本大震災による津波で被災。翌日から2か月間24時間体制で診療を行い、緊急医療救援を行うと同時に、同年6月からは地元名取市の被災した子どもたちへの心理社会的ケアを展開する。

2016年 神奈川県海老名市に児童思春期専門の心療内科クリニックを開業。不登校、引きこもりの子どもたちのケアを行っている。

■主な著書

『国際結婚とストレス アジアからの花嫁と変容するニッポンの家族』(明石書店)

『多文化の処方箋 外国人の「こころの悩み」にかかわった、ある精神科医の記録』(アルク)

『地球のステージ ほんとうのしあわせってなんだろう?』(メイツ出版)

『地球のステージ2 国境を越えて…』(メイツ出版)

『心理社会的ケアマニュアル 傷ついた心に寄り添うために』(福村出版)

『ガザを知っていますか?～ガザの真実を伝えようとした記者 モハマッド・マンスール～』(イマジネーション・プラス)

笠間市教育委員会教育部生涯学習課
人権教育講演会担当者 行

FAX : 0296-71-3220

電話またはメールでお申し込みの際は、下記の内容をお伝えください。
FAXの場合は着信確認のお電話をお願いします。

令和8年度 笠間市人権教育講演会 参加申込書

ふりがな			
氏名 (代表者)			
住所	市区町村	同伴者	名
連絡先	(メールアドレスまたは電話番号)		

【アンケート】この講演会を何で知りましたか? → チラシ・HP・広報紙・ポスター・その他()

参加申込締切 令和8年11月9日